

2020年度 新人職員 鵜藤さんご紹介



先輩・上司の皆さん、
ご指導よろしくお願ひします。



鵜藤 さん

新人の鵜藤です。
学生時代は福祉を専攻していました。
障害者入所施設にて1か月間実習したこ
ともあります。

そよかぜの家で「是非働きたい！」と
決め手になったのは、採用面接後の現場
実習のときでした。職員さんがとても親
切に教えてくれました。その中で、常
勤・パート職員が垣根なくフラットな関
係（バチバチな上下関係でない関係）が
とても魅力的でした。

実際、良くしてもらった職員さんへ、
人間関係について伺うと、どの方も共通
して「とてもいいよ」と言ってくれまし
た。是非入職したいと決心しました。

これから、どんな新たな知識・技術
を吸収して、活躍していきたいと思いま
す。特に、利用者さんの安全な支援には
意識を置き行っていきたいです。

皆さま、ご指導の程よろしくお願ひし
ます。

教育担当職員から



生駒さん
(5年目)



入社して5年目、初の直属先輩職員ができたこ
とに緊張しまくりの毎日です。

教育担当と名ばかりにならぬよう、私も日々一
緒に成長していけるよう頑張ります！

鵜藤さんの若さに負けず今年度も健康第一！
よろしくお願ひします♪

鵜藤さんにインタビュー

専攻	社会学部社会福祉学科
入社理由	日中活動・ショートステイ・グループホーム・ 相談支援等、様々な事業展開をしている中で活 躍の場が広くあると思ったから
配属先	そよかぜの家 生活支援課
特技	いつでもどこでも寝れること
マイブーム	ヘアードネーションのために髪を伸ばしている
挑戦したい事	(プライベート) いったことのない国に行く (仕事) たくさんの利用者・家族・職員・関係 機関スタッフと関わって良い所を吸収したい

井上委員より



振り返りしていますか

日々に追われると、気持ちの余裕の無さ
からついやってしまった失敗はありません
か。

新人さんが入ってきたので、今までを振
り返って見たらよくこんな事がありました。

■気持ちの余裕がなくて不適切な

伝え方をして相手を傷つけてしまった。

■目の前のことでいっぱいになってしまい、
失敗してしまっただ。

失敗の中には、経験や体験から解決でき
たのに同じように繰り返した失敗もあり
ます。振り返りを後回しにしたことで、気
づけないままだったり、視野が狭いままで
した。

落ち着いた時に振り返ることが重要で、
広い視野を持てる状態で考える方が解決
の糸口に気づくことが出来ます。

ちよとした時間が出来た時に、振り返
ることを意識してみていますでしょうか。



社会福祉法人 そよかぜの丘
事故防止対策委員会 広報係